

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム けやき

## 目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 08 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	併設事業所との連携は出来ているが、災害時には、地域住民の協力が不可欠であるので、協力関係を確立していきたい。	運営推進会議や家族会等を通じて、避難訓練の参加の要請をしたり、地域行事等に、積極的に職員が参加し、協力体制の構築を図っていく。	12ヶ月
2		職員の質の向上と質の確保	年々利用者が、重度化していく中で、現在の職員体制で、介護サービスの質を落とさないための工夫を検討していく。	職員の習熟度や経験年数、やる気等を考慮して、外部研修に派遣し、報告会の中で職員全員が共有し、職員の技術の均一化と、事務処理の効率化等を研修し、利用者と過ごす時間を増やす取組を実施していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。